

取扱説明書

CentreCOM
280、480、270T、440T

アライドテレシス株式会社

この度は、CentreCOM 280、480、270T、440T をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本取扱説明書をお読みになり、正しい設置を行なってください。

製品概要

C280/480 は、CSMA/CD 方式のイーサネット・ローカルエリア・ネットワーク(LAN) システムにおいて使用される AUI ステーションポート付き 2/4 ポート・トランシーバです。これらは AUI インターフェースを持つ機器(トランシーバ、リピーター etc)から、トランシーバ・ケーブルで CentreCOM 280/480 のステーション・ポートに接続することにより、2/4 個のAUI インターフェースを持つ機器へと拡張できます。

C270T/440T は、CSMA/CD 方式のイーサネット・ローカルエリアネットワーク(LAN) システムにおいて使用される、ツイストペアステーション付き・2/4 ポート・トランシーバです。1 個のツイストペア(10BASE-T)・ケーブルの口と 2/4 個の AUI(10BASE5)・インターフェースを装備しています。本装置とマルチポート・ツイストペア・リピーター(HUB) と組み合わせることにより、10BASE5 コネクタを持つ機器がツイストペア配線システムに接続可能となります。

SQE TEST SWITCH

まず、SQE TEST SWITCH (HEARTBEAT) を設定してください。

図 1 に、SQE TEST SWITCH の位置を示します。

図は、C270T/440T の場合です。接続する DTE に対して、SQE TEST が必要な場合には ON (I) に、 unnecessary の場合には OFF (O) にします。トランシーバからタブ部分を外し、先の尖ったものを使用し、しっかりとどちらかの位置に設定してください。ハブ、リピータのステーションポート (AUI) に接続して使う場合、必ず OFF に設定してください。よく分からない場合は、OFF でご使用ください。工場出荷時設定では OFF となっています。C280/480 の SQE TEST SWITCH の設定はステーションポートに接続されているトランシーバの設定を継承します。

本体上面図

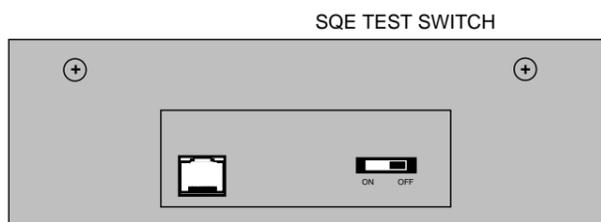


図 1 SQE TEST SWITCH の位置

C280、480 の設置

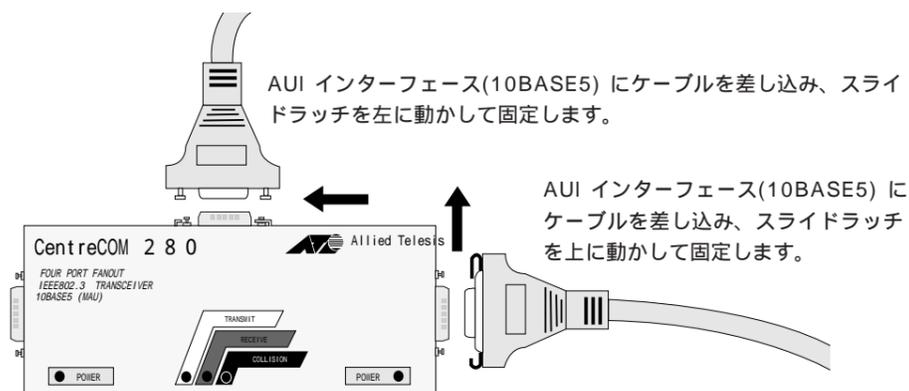


図 2 C280 の設置方法

270T、440T の設定

ツイストペアインターフェース(10BASE-T) にケーブルを "カチッ" と音がするまで差し込みます。

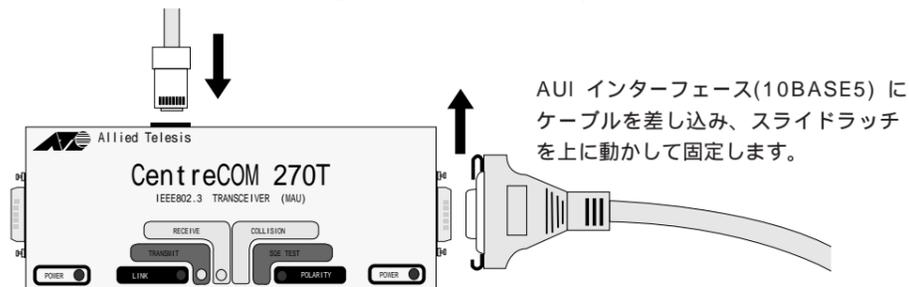


図 3 C270T の設置方法

構成例

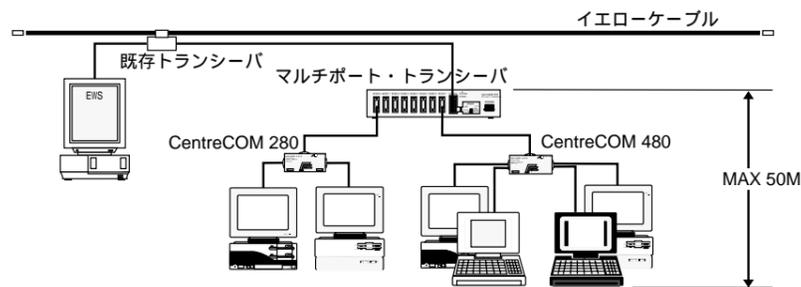


図 4 構成例

C280、C480 のランプ

本トランシーバが接続されている装置の電源を投入してください。本トランシーバに電源が供給されると POWER ランプが点灯します。このランプは、C280、C480 とともに左右側面にあり、緑色に点灯します。本トランシーバに電源が供給されていない場合は、点灯しません。以下に、C280、C480 が持つランプについて説明します。

POWER ランプ (緑) :

CentreCOM 280

ポートごとにPOWERランプを持ち、それぞれのポートに電源が供給されている時に点灯します。

CentreCOM 480

一個の POWER ランプを持ち、いずれかのポートに電源が供給されている時に点灯します。

TRANSMIT (黄) :

DTE がネットワークへパケットを送信しているときに点灯します。

RECEIVE ランプ (黄) :

DTE がネットワークからのパケットを受信しているときに点灯します。

COLLISION ランプ (赤) :

パケットの衝突が発生したときに点灯します。また、トランシーバがネットワークメディアに接続されていないとき(例えば、芯線接点がいエローケーブルの芯線に接続されていないなど)、一定周期で点滅します。

C270T、C440 Tシリーズのランプ

本トランシーバが接続されている装置 (DTE) の電源を投入してください。本トランシーバに電源が供給されると POWER ランプが点灯します。以下にその他のランプの意味を示します。

POWER ランプ (緑) :

本トランシーバに電源が供給されているときに点灯します。

CentreCOM 270T

2 つの AUI ポートそれぞれに POWER1、POWER2 があります。それぞれのポートに電源が供給されている時に点灯します。

CentreCOM 440T

1 つの POWER ランプを持ち、いずれかのポートに電源が供給されている時に点灯します。

TRANSMIT (黄) : C 280/480 のランプと同じ

RECEIVE (黄) : C 280/480 のランプと同じ

COLLISION (赤) : C 280/480 のランプと同じ

SQE TEST (緑) : SQE TEST スイッチが ON のときに点灯します。そのスイッチが OFF のときは消灯します。

LINK (緑) : LINK ランプはツイストペアポートにのみ用意されている。リンクテスト機能によりツイストペアポートが正常に形成されていることを検出時に点灯します。

POLARITY (緑) :ツイストペアリンクが正常に接続されているときに点灯します。逆極性接続時に消灯します。ただし、自動訂正機能により通信は正常に行う事が可能です。

仕様

適応規格

IEEE 802.3、Ethernet Version 2.0

消費電流 ^{†1}

C280、480、270T、440T : 12V ± 5/500mA DC(最大)

動作電圧範囲 (推奨)

10.8 ~ 13.2V DC

外形寸法 ^{†2、†3}

C280 : 161(W) × 33(D) × 69(H) (mm) C270T : 161(W) × 33(D) × 69(H) (mm)

C480 : 161(W) × 57(D) × 69(H) (mm) C440T : 161(W) × 57(D) × 69(H) (mm)

重量 ^{†2}

C280 : 260 (g) C270T : 250(g)

C480 : 400(g) C440T : 350(g)

温度 / 湿度

動作時 : 0 ~ 50 / 5 ~ 80% ^{†4}

保管時 : -20 ~ 60 / 5 ~ 80% ^{†4}

^{†1} 1 ポート当たりです。 ^{†2} タップ部分を含みません。 ^{†3} 突起部を含みません。 ^{†4} ただし、結露なきこと。

